

人工関節外来を開設

製鉄記念病院が来月

製鉄記念室蘭病院（室蘭市知利別町）は4月1日、変形性膝関節症や変形性股関節症に特化した専門外来「人工関節センター」を開設する。膝や股関節の軟骨がすり減り、強い痛みに悩む人が増えていることに対応した。

製鉄病院で人工関節を入れる手術を受けた人は本年度87人で、前年度の73人を上回る。高齢化で膝を傷める人が多く、60歳以上の女性が目立つという。



「センターの開設で質の高い医療を提供したい」と話す総村医師

人工関節手術では、手術から退院まで約1カ月。病院側は、退院後も数カ月おきに患者の話を時間をかけて聞くなど経過観察が必

要。そのため、通常の整形外科外来と別に、予約制の診察態勢が不可欠だった。担当医の総村俊之医師（整形外科医長）は「質の高いサービスを提供できる」などと話す。

診察は毎週金曜の午前中で、初回は4月4日。初診は他病院・医院の紹介状か、

製鉄病院整形外科の受診が必要。問い合わせは同病院 ☎0143・44・4650へ。
（相沢宏）